

光リモコン採用  
パワーコントロールタイプ

強力パワー  
360W

紙パック

別売布袋も  
使えます。



光リモコン

55dB~約48dB  
吸込仕事率360W~約100W

## CV-96HS

本体希望  
小売価格 **55,000円**  
(税抜価格 50,000円)

吸込仕事率\*  
**360W~約100W**  
(消費電力: 1,050W~約310W)

集じん容積 **7L**

★ P3 参照  
●ラクラク床用吸口 ●お店パック ●ごみ捨てサイン ●部品収納台 ●コードフック ●全周バンパー ●大型キャスター ●コードの長さ: 8m



### CV-96HSの付属品

つぶれんホース・ラクラク床用吸口 D-329・延長管・棚用吸口 U32・すき間(サッシ)用吸口 C41・お店パック SP-15C (本体装着1枚・予備5枚/計6枚)

こまわりのきく、  
コンパクトなお店用。

強力パワー  
360W

紙パック

別売布袋も  
使えます。



## CV-96H

本体希望  
小売価格 **36,300円**  
(税抜価格 33,000円)

吸込仕事率\* **360W**  
(消費電力: 1,050W)

集じん容積 **7L**

★ P3 参照  
●お店パック ●ごみ捨てサイン ●部品収納台 ●コードフック ●全周バンパー ●大型キャスター ●コードの長さ: 8m



### CV-96Hの付属品

つぶれんホース・床用吸口 D-321・延長管・棚用吸口 U32・すき間(サッシ)用吸口 C41・お店パック SP-15C (本体装着1枚・予備5枚/計6枚)

## CV-96HS・96H・96HS2・96H2の特長



CV-96HS

延長管・ホースを立てて収納できる  
**ホーススタンド**

強力パワーで耐久性の高い  
**小型モーター**

壁などをキズつけにくい  
**全周バンパー**

コードをまとめておける  
**コードフック**

サッと使えて、サッとしまえる  
**部品収納台**



CV-96H

商品の価格には、配送・設置調整・使用済み商品の引き取り等の費用、および、消費税は含まれておりません。

パワーコントロールタイプ。  
(本体にて操作)

強力パワー  
360W

紙パック 別売布袋も  
使えます。

※1  
新基準  
64dB~約57dB  
吸込仕事率360W~約100W



## CV-96HS2

本体希望  
小売価格 **63,800円**  
(税抜価格 58,000円)

吸込仕事率\*  
**360W~約100W**  
(消費電力: 1,050W~約310W)

集じん容積 **7L**

★P3参照

- ラクラク床用吸口 ●お店パック ●ごみ捨てサイン ●部品収納台 ●コードフック ●全周バンパー ●大型キャスター ●コードの長さ: 15m



### CV-96HS2の付属品

つぶれんホース・ラクラク床用吸口 D-324・延長管・棚用吸口U32・すき間(サッシ)用吸口C41・お店パックSP-15C (本体装着1枚・予備5枚/計6枚)

こまわりのきく、  
コンパクトなお店用。

強力パワー  
360W

紙パック 別売布袋も  
使えます。

※1  
新基準  
69dB  
吸込仕事率360W



## CV-96H2

本体希望  
小売価格 **41,800円**  
(税抜価格 38,000円)

吸込仕事率\* **360W**  
(消費電力: 1,050W)

集じん容積 **7L**

★P3参照

- お店パック ●ごみ捨てサイン ●部品収納台 ●コードフック ●全周バンパー ●大型キャスター ●コードの長さ: 8m



### CV-96H2の付属品

つぶれんホース・床用吸口D-321・延長管・棚用吸口U32・すき間(サッシ)用吸口C41・お店パックSP-15C (本体装着1枚・予備5枚/計6枚)

## 軽くなやかな 「つぶれんホース」

軽くてしなやかな「つぶれんホース」は、あやまって踏んでしまっても、元に戻ります。また、ホース両端の2カ所が回転しますので、ホースがねじれにくく、使いやすくなりました。



## くり返して使えて経済的、しかも丈夫な 「布袋フィルター」

■別売り布袋フィルター  
SP-70  
希望小売価格 3,960円  
(税抜価格 3,600円)



## ごみ捨てが簡単な 「紙パック」

■別売り紙袋フィルター  
SP-15C(10枚入り)  
希望小売価格 2,530円  
(税抜価格 2,300円)



CV-96HS

※1 運転音の測定方法は JIS C 9108 によります。新基準とは従来の「運転音」の測定方法・測定条件・測定値の許容差を変更する JIS C 9108(2009年12月改正)による表示です。